

2017年度経営学研究科 協定校派遣留学生募集要項

1) 派遣先大学

フランス	ESCEMビジネスマネジメントスクール ESCEM School of Business and Management			
	①留学形態 【交換留学】			
	②派遣人数 3～6名			
	③応募資格 a. 留学時に、経営学研究科博士前期課程大学院学生であること。 b. 応募日から過去2年以内に受験したTOEFL, TOEIC又はIELTSの成績を提出できること。			
	スコア	TOEFL-iBT	TOEIC	IELTS
中国	目安	79	750	6.0
	c. 英語によるコミュニケーション能力を有すること。			
	IPAGビジネススクール IPAG Business School			
	①留学形態 【交換留学】			
	②派遣人数 2～4名			
	③応募資格 a. 留学時に、経営学研究科博士前期課程大学院学生であること。 b. 応募日から過去2年以内に受験したTOEFL, TOEIC又はIELTSの成績を提出できること。			
	スコア	TOEFL-iBT	TOEIC	IELTS
	目安	79	730	6.0
	c. 英語によるコミュニケーション能力を有すること。			
	中山大学国際商学院 Sun Yat-sen University, International Business School			
	①留学形態 【交換留学】			
	②派遣人数 1～2名			
	③応募資格 a. 留学時に、経営学研究科博士前期課程大学院学生であること。 b. 応募日から過去2年以内に受験したTOEFL, TOEIC又はIELTSの成績を提出できること。			
	スコア	TOEFL-iBT	TOEIC	IELTS
	目安	79	730	6.0
	c. 英語によるコミュニケーション能力を有すること。 中国語の基礎力があれば、なお可。			
	对外経済貿易大学国際商学院 University of International Business and Economics, Business School			
	①留学形態 【交換留学】			
	②派遣人数 2～4名			
	③応募資格 a. 留学時に、経営学研究科博士前期課程大学院学生であること。 b. 応募日から過去2年以内に受験したTOEFL, TOEIC又はIELTSの成績を提出できること。			
	スコア	TOEFL-iBT	TOEIC	IELTS
	目安	79	730	6.0
	c. 英語によるコミュニケーション能力を有すること。			

これらの協定校では、英語による授業を受講します。

応募資格補足

※上記応募資格は、a～c全ての条件を満たしていること。

※スコア欄の「目安」は「大よその基準」, 「必須」は「条件を満たす必要がある」ことを意味する。

※スコアは、過去2年以内に受験した成績であること。

※博士前期課程2年生の秋学期から留学する場合、2年生の春学期までに演習を除く修了に必要な単位数を修得していること。

※本学に在籍する留学生が外国へ留学する場合は、留学先は原則として母国以外にあること。

2) 留学予定期間

①半期：2017年秋学期

②通年：2017年秋学期および2018年度春学期

大学名	留学開始	半期	通年
ESCEMビジネスマネジメントスクール	2017年9月上旬	～2017年12月中旬	～2018年5月下旬
IPAGビジネススクール	2017年9月上旬	～2017年12月中旬	～2018年5月下旬
中山大学 国際金融学院	2017年9月中旬	～2018年1月下旬	～2018年7月上旬
对外経済貿易大学 国際商学院	2017年8月下旬	～2017年12月下旬	～2018年6月上旬

※上記は変更になる場合があります。

※留学期間中は明治大学の授業を履修することはできません。

例) ESCEMビジネスマネジメントスクールに通年留学し、2018年5月下旬に帰国しても
2018年春学期は留学期間中の為、明治の授業を履修することは出来ません。

3) 費用

①明治大学の学費（留学先大学の授業料のみ免除）

②留学先大学が義務付ける授業料以外の費用(施設料等)、渡航費（航空券代金、ビザ取得費用等）、滞在費、生活費、海外旅行保険加入にかかる費用およびその他雑費は自己負担です。尚、危機管理上、海外旅行保険は経営学研究科指定の保険に必ず加入する義務があります。また、留学先大学指定の保険加入が義務付けられている場合は、双方の保険に加入が必要です。

4) 選考試験

選考は書類審査、場合により面接試験を実施します。

この審査結果を基に、研究科委員会で派遣候補者を決定します。

派遣候補者については、派遣先大学に出願し、受入許可が出次第、正式に留学が決定します。

5) 募集及び選考日程

募集期間 2016年10月10日(月)～ 2016年11月25日(金) 17:00〆切り

面接試験 2016年12月10日(土) ※実施する場合、個別に連絡が入ります。

結果発表 2016年12月13日(火)

6) 提出書類

①協定校派遣留学志願書（所定様式）

②協定校留学誓約書（所定様式）

③留学計画書（英語）

A4用紙1枚、12ポイント、ワープロ作成

④留学計画書（日本語）

A4用紙1枚、12ポイント、ワープロ作成

⑤語学能力証明書

※留学計画書について

- ・必ず自分で作成してください。
- ・タイトルは、英文は「Study Abroad Plan」、日本語は「留学計画書」として、用紙右上に研究科・学年・氏名を記入してください。表紙は不要です。
- ・留学の動機、留学先での学習・研究計画、留学後の学習や研究の成果をどのように活かすかについて、履修希望科目を挙げるなど具体的に記述してください。

※語学能力証明書の提出について

- ・必ず原本を提出してください（後日返却します）。
- ・学内の団体試験を受験した場合であっても、必ず提出してください。

7) 提出先 大学院事務室

※事務取扱時間内に提出してください。

8) 留学先の修得単位の取扱いについて

留学先大学で修得した単位は、本研究科の修了に必要な単位数として、10単位を上限に認定されます。

※留学先大学では、交換留学生が履修できる科目に制限がありますので、留意してください。

また、留学先で修得した単位のすべてが認定されるわけではありません。

9) 本研究科の履修科目の取扱いについて

応募に先立ち、必ず事前に大学院事務室で相談してください。

10) 注意点（よくある問い合わせ）

①協定校の情報について

各大学の最新情報（シラバス等）はパンフレット等、紙で用意されていることが少ないため、各大学のホームページで確認してください。また、留学に臨むにあたり、希望先大学や留学先国の情報については予め自分で調べ、理解を深めてください。

②単位認定について

派遣先大学で取得した単位は自動的に明治大学大学院の単位として認定されるものではありません。派遣先大学で取得した単位がどれだけ本学大学院の単位として認定されるかは、経営学研究科の判断に委ねられています。所定の修了期間（2年）で修了できるかは保証できませんので、留学計画等について予め指導教員、または大学院事務室の担当者によく相談をしてください。

③最終学年での留学について

博士前期課程2年で1学期間、もしくは1学年間留学を希望する学生は、修了時期について予め指導教員、または大学院事務室の担当者によく相談してください。

④語学力について

校内選考において語学力を満たしていると判断された場合でも、渡航後、派遣先大学において語学力が十分でないと判断された場合は語学授業への参加が求められる場合があります。

⑤派遣先大学での授業・専攻について

派遣先大学の事情により、希望する授業、専攻に配属できない場合もあります。希望する授業や専攻については、複数候補を用意しておくことをお勧めします。

⑥校内選考試験合格後の辞退について

校内選考合格後（派遣候補生として決定後）は正当な理由なく辞退することはできません。万が一、留学が困難となった場合は早急に大学院事務室へ相談してください。

⑦校内選考について

校内選考の合格は、協定校への派遣候補生を選出することが目的です。本学からの推薦は派遣先大学からの受入許可を保証するものではありません。派遣先大学からの最終的な受入許可決定通知は通常2016年5月～7月頃に送付される予定です。

⑧留学期間について

留学期間については最大で1年間であり、終了後は帰国することが原則です。渡航後の留学期間の変更（1学期間⇒1学年間、1学年間⇒1学期間）は認めていませんので、事前によく考えたうえで応募してください。

⑨査証（ビザ）の取得について

留学においては、各国の査証（ビザ）を取得する必要があります。査証（ビザ）取得に必要な情報の確認、申請等諸手続きについては、学生自身の責任において進めることとなりますので、十分注意してください。

⑩留学先での住居について

派遣先大学での住居については、大学により学生寮・アパート等がありますが、住居の用意については保証されていません。原則、学生自身が派遣先大学と情報をやり取りし、手配を行うこととなりますので、ご理解ください。

11) 問合せ先 大学院事務室 国際担当

【事務取扱時間】 平日 9:00～17:00

【連絡先】 TEL. 03-3296-4705 FAX. 03-3296-4352

以 上